

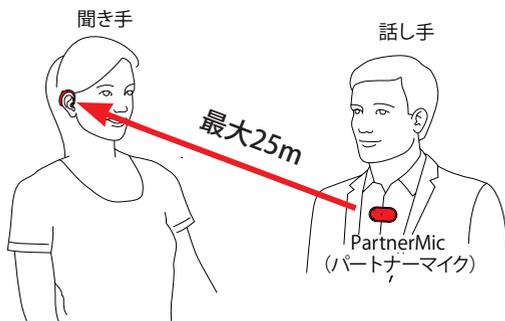


! ペースメーカーを使用
されている方へご注意
**ご使用に関しましては、
専門医へご相談ください**

【お使いの前に】

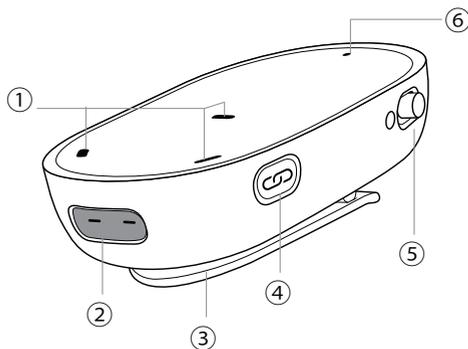
PartnerMic (パートナーマイク) は、話し手に装着してもらって使用します。この装置が話し手の音声を拾い上げ、聞き手の装着している補聴器に直接音声を伝達します。接続可能範囲は、見通し距離で**最大 25m**です。(遮蔽物などで距離が短くなることがあります。)

※ **使用可能器種は、Vivante / Blu / DX の各シリーズとなります。**
他の補聴器は、仕様が違うため対応しておりません。あしからずご了承ください。



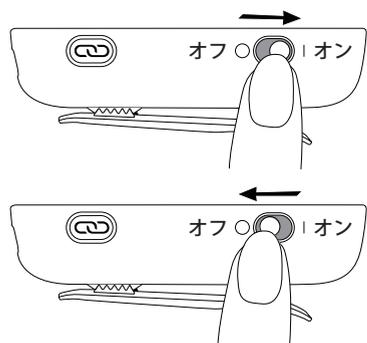
【各部の名称】

- ① マイク
- ② 充電入力ジャック (USB-C 端子)
- ③ 装着用クリップ
- ④ ペ어링ボタン
- ⑤ オン/オフスイッチ
- ⑥ LEDインジケータランプ



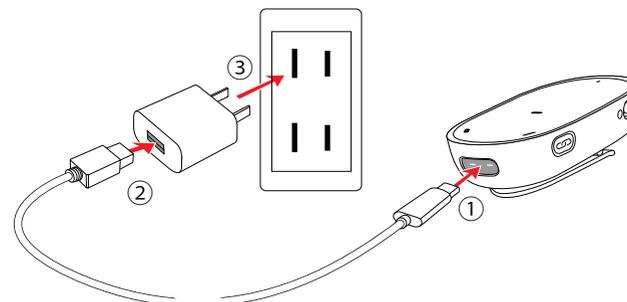
【電源の操作】

オン/オフスイッチをスライドさせると電源の操作が可能です。
「I」側にスライドさせると電源が**入り**
「O」側にスライドさせると**切れます**。



【装置を充電する】

満充電 : 2時間
連続使用 : 約6時間



「パートナーマイク」は充電電池内蔵です。

- ① 付属のUSB-Cケーブルを本体に差し込みます。
- ② コンセントへ差し込むために、アダプターを接続します。
- ③ コンセントに差し込んで充電を開始します。

※ 2時間で充電完了となります。初回のみ2時間以上の充電をお勧めします。
※ 充電中はパートナーマイクの電源が「オフ」になります。充電しながらの使用はできません。ご了承ください。

【LEDインジケータの表示色】

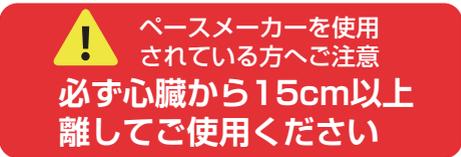
充電中もしくは使用時、インジケータランプの色やつき方の変化で本体の状態がわかります。下記をご参照ください。

【動作中】

緑色で3秒間点灯	スイッチオン
赤色の点滅	バッテリー低下 (残り約30分)
青色の点滅	対応補聴器とのBluetooth「ペアリングモード」
赤色で5秒間点灯	ペアリング失敗
赤色で継続して点灯	装置自体のエラー

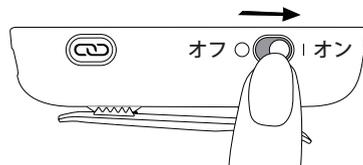
【充電中】

緑色の点滅	充電中
緑色で継続して点灯	充電完了

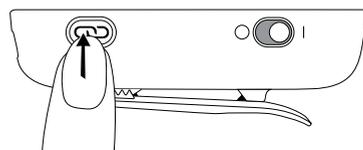


【補聴器との接続】

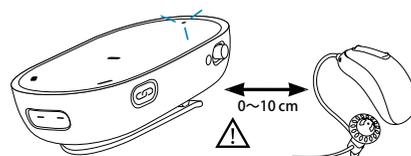
- 補聴器を充電器より取り出すか、多機能ボタンの長押しで電源を入れます。その後、パートナーマイクの側面にあるスイッチを「I」側にスライドさせ電源を入れます。(LEDが3秒間緑点灯)
※ 全く初めての場合は電源が入るとペアリングモードになります(青色点滅)



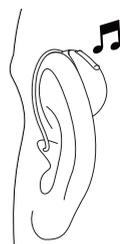
- パートナーマイクの側面にある ボタンを押すと、表面にあるインジケータランプが青色の点滅を始めます。



- 補聴器とのペアリングを始めます。このとき、パートナーマイクと補聴器の距離は10cm以内となるように設置してください。



- 接続に成功すると補聴器から確認音が聞こえます。LEDインジケータは、青の点滅から緑点灯→消灯となります。



※ 補聴器の初期設定では接続モードが「自動」になっています。パートナーマイクを使用中に接続可能範囲内に入れば、自動的にパートナーマイクからの音声聞こえ始めます。(接続時のビープ音はありません)

手動での切り換えがご希望の場合は、販売店様にてフィッティングソフトを使つての変更が可能です。

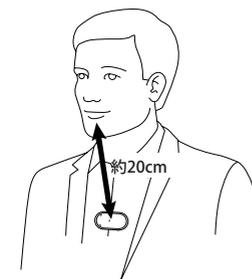
TVコネクターを併用する場合、どちらか一方との接続になります。光デジタル端子でテレビに接続されている場合は、TVコネクターからの音声優先となります。

これでパートナーマイクの使用が可能となりました。接続はご購入時に販売店様で設定されていると思いますが、何らかの理由でペアリングがはずれてしまった場合などに、上記の方法で再度接続可能です。

【パートナーマイクの装着方法】

話し手に、クリップかストラップで装着していただきます。相手の口元から約20cm付近に本体が来るように設置していただきます。

※ 口元から50cmを超えないようにします。またマイク面を45度よりも上に向けないでください。音の入りがかなり低下します。



【マイク音量と環境音の調整】

パートナーマイク使用中、補聴器の多機能ボタンを使用して音量調節が可能です。



【パートナーマイク使用時の電話着信】

Moxiタイプが携帯電話とペアリングされている場合、パートナーマイクの使用中に電話がかかってくると、器機からの音声は一時停止され電話の着信音が再生されます。補聴器の多機能ボタンを押して通話します。通話が終了し、電話を切ると再びパートナーマイクからの音声聞こえてきます。

【音声送信をオフにする】

パートナーマイクからの音声は手動でメモリーを切り替えて強制停止させるか、マイクの電源を切ることによって終了します。多機能ボタンの上側を長押しして補聴器からビープ音が聞こえると、パートナーマイクモードから通常の補聴器モードとなります。

※ パートナーマイクモードに戻したい場合は、パートナーマイクの電源を入れ直すか、多機能ボタンの上側を数度長押ししてメモリーを切り替える必要があります。通常パートナーマイクモード(ワイヤレスモード)は補聴器メモリーの最後に設定されています。